

公益にかかわる次の件について、議員から意見書が提出されました。審議の結果、全会一致で可決され、内閣総理大臣をはじめ関係行政庁に送付し、その実現を要請しました。

道路予算を確保せよ

●提出者／小林 征雄議員（賛成議員5人）
（要旨）道路特定財源の受益者負担の基本理念を十分踏まえ、使途については国民の意見を適切に反映した道路整備を強力に推進するための必要な予算を確保し、道路整備の地域格差是正のため、地方の分配割合を高めるなど、道路整備財源の充実が図られるよう強く要望する。
●送付先／内閣総理大臣、総務大臣、国土交通大臣、経済財政政策担当大臣、衆議院議長、参議院議長

臨時議会

第1回臨時議会

平成19年1月26日、第1回の臨時議会が開催され、平成18年度駒籠地区農業集落排水事業処理施設（土木・建築）工事の請負契約の一部変更議案を全会一致で可決しました。

第2回臨時議会

平成19年4月27日、第2回の臨時議会が開催され、一般会計補正予算（1回）や専決処分承認など9件の議案が上程され、審議の結果、9議案とも全会一致で可決しました。

第3回臨時議会

平成19年6月29日、第3回の臨時議会が開催され、平成19年度駒籠地区農業集落排水事業処理施設機械・電気工事の請負契約締結議案を全会一致で可決しました。

行政調査

1班（6月26日～28日）

議会活性化のため独自の活動を実施している宮城県本吉町議会を訪問。主な取り組みは、
①議会報告会の開催。毎年4月に議員3班編成15会場で町民と直接対話、情報提供と意見を聴取し町づくりに反映。
②夜間議会の開催。毎年3月・9月定例会初日に

員発言の責任所在を明確化する狙い等全国町村議会でも先駆者的な議会活動を展開している。本吉町は平成17年議会解散の洗礼を受け、さらに議員定数が8人減の12人となり、いかに町民との協働の町づくりを推進するか多くの課題を持つ。つつも積極的に住民の議会への参加を仕掛け続けている。



日本一の品種を誇るにんにく畑（田子町）

日本一のにんにく栽培で地域振興を展開している青森県田子町議会を訪問。この町は広大な面積を有し、町特産物のにんにく栽培でユニークな町づくりを推進している。きっかけは昭和37年にJA青年部が換金作物として導入してから、栽培面積を拡大、独自の栽培技術を普及し、販売単価では群を抜いて日本一の座を確保している。米国ギリロイ市、イタリアモンテチェリ、韓国瑞山市などと交流が続いている。（記 芳賀）

議会広報研修会に参加して

5月30日に山形市国際交流プラザで毎年開催される議会報研修会に今年も参加しました。

今年の講師は、長年その道を歩まれてきた城市創氏。議会だよりはなぜ発行するのか、行政の広報とはどこが違うのか、読者である町民は何を求めているのか、どんなことに関心を持っているのか、など編集の前に心がけなければならぬ基本からはじまり、編集の大前提である目立つページはどこか、見開きページと1ページものの違い、写真や見出しの大切さなど具体的な例をあげて丁寧に説明してくれました。議会だよりは、議会を傍聴できない多くの町民のために議会の内容を正確に分かりやすく伝えようとするものです。自分の支持する議員は、どんな発言をしているのだろうか、わが地区から出ている議員の賛否は、

など町民により関心の高い内容を掲載していこうと思います。何号か前から質問議員名を書くことにしたのも議会だより研修から得たものですね。今回の研修からも、さらに質の高い議会だよりになるように研鑽を続けていこうと思います。（記 小林）



議会報編集を学んだ研修会

行政調査

2班（6月20日～22日）

栃木県二宮町議会は平成17年に優良議会として表彰された。二宮尊徳の生地であるため、その教えである「分度推譲」を実践し議員削減など徹底して経費削減をはかり、予算をかけずに実行可能なものから積極的に改革を進め開かれた議会を目指していた。

人口は、1万6000人、議員数13人。宇都宮市議会を傍聴した。議場ではヤジや拍手が多く、当町議会とはだいぶ違うと思いました。ただ、住民と議会が身近になるために小中学生のジュニア未来議会や市内で活躍するグループを迎えジャズコンサート等も開催されているとのことでした。人口は約50万人、議員数50人。福島県矢祭町では合併しない宣言で全国に名を轟かした町です。自立の町づくりの目標は「元気な子どもたちが聞こえる町」づくりです。その目標実現のために経費削減を徹底しておこなっていることです。それには議員も、議会も、町民の信頼を得ることが第一とし、規範を示すため自ら率先して取り組みられていることです。特に、矢祭町基本条例第7条に議員の責務が明記されていることです。それは、「議員は、町民の信託を受けた町民の代表である。議員は町民の声を代表して矢祭町の発展、町民の幸せのため議会活動に努める。」私も議員として改めて職責を認識させられました。人口は6977人、議員数10人。（記 齋藤）



合併しない宣言をした矢祭町にて